

# 新川高等学校の取組について

学校名 新川高等学校

生徒数 251名

## 1 本校の取組の事例

### ① 中学校の制服譲渡会「制服が紡ぐプロジェクト」

3月8日 魚津市つばめ児童センター



本校の生徒会執行部が中心となり、着なくなった中学校の制服を集め、譲渡会の企画を行った。今年で4年目。生徒が作成した呼びかけのチラシを市内小中学校等へ配布し、市内4つの児童センターで制服の回収を行った。市内中学校への認知も高まってきているようで、新入生だけでなく、在学中の生徒の成長に合わせて利用されるご家庭もみられるようになった。回を重ねるごとに参加されるご家庭が多くなっているように感じている。



### ② ピンクシャツ day

6月17日 新川高校校内

保健委員会と生徒会が中心となって取り組んだ活動である。もともとは、カナダの男子学生がピンクのシャツを着てきた事でいじめに合ったことがきっかけで始まった運動で、「男子もピンクのシャツを着てもおかしくない！」ことを訴えるため、本校の服装自由期間に合わせて実施した。本校ではシャツに限定せず、生徒会がピンクのリストバンドをデザインし、全校生徒に配布。リストバンドには「ピンクの力・みんな違ってみんないい」の文字を刻み、いじめ反対を訴えるとともに、多様性を認め合おうという取り組みとした。



### ③ 赤い羽根共同募金

11月18日、19日 新川高校校内

生徒会執行部が中心となり全校生徒に呼び掛けた。生徒会が両日、朝、生徒玄関に立ち募金活動を行った。毎年の活動となっている。両日で集まった募金は、魚津市福祉協議会を通じて社会に役立ててもらっている。



### ④ 小学生交流

不定期 魚津市ひばり児童センター



本校ボランティア部が中心となり、学校近くの児童センターで小学生との交流を行っている。児童センターでは、絵本の読み聞かせや、ドッジボール、積み木遊びなど、小学生と一緒にできる遊びをしたり、季節行事（納涼祭・クリスマス会等）の運営を手伝ったりしている。中には、高校生が来てくれるのを楽しみにしてくれている小学生もあり、本校生徒にとっても励みになっている活動である。

## 2 親切運動に取り組んで

新川高校では、上記活動以外でも地域と連携した教育活動に力を入れている。地元で働いている方のお話を聞く機会や実際に体験する機会も多く設けており、地域社会に対する興味関心を育めたらと思っている。親切運動を含め、様々な活動を通じて地域社会の未来を支える人材が一人でも多く育ってほしいと願っている。